

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年12月07日

計画の名称	新世紀岡崎 耐震のみち構築計画（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	平成29年度～平成31年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	岡崎市												
計画の目標	下水道整備を行い、命と暮らしを守る総合的な事前防災・減災を促進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,775	A	3,775	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H31末)
1	管渠の耐震対策実施率を47%（H29）から49%（H31）へ増加させる。 管渠の耐震対策実施率 下水道施設の耐震対策指針に準ずる耐震性能を確認・確保した延長（km）/重要な管路に位置付けられた延長（km）	47%	48%	49%
2	ポンプ場の耐震対策実施率を62%（H29）から87%（H31）へ増加させる。 ポンプ場の耐震対策実施率（その他関連する事業を含む） 下水道施設の耐震対策指針に準ずる耐震性能を確保した施設（箇所）/全施設数（箇所）	62%	87%	87%
3	災害対応トイレ整備率を57%（H29）から65%（H30）へ増加させる。 災害対応トイレ整備率 設置済み避難所数（箇所）/下水道認可区域内の広域及び一時避難所数（箇所）	57%	65%	65%
4	都市浸水対策達成率（1/5規模の整備率）を85.5%（H30）から85.6%（H31）へ増加させる。 都市浸水対策達成率（1/5規模の整備率） 概ね5年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全な下水道整備が完了している区域の面積の割合 = （1/5確率降雨相当の雨水整備完了面積（ha）） / （1/5確率降雨相当の雨水整備を実施すべき区域の面積（ha））	0%	86%	86%
5	ポンプ場の長寿命化対策実施率を68%（H30）から71%（H31）へ増加させる。 ポンプ場の長寿命化対策実施率（その他関連する事業を含む） 長寿命化対策を実施した資産数/長寿命化計画に位置付けを行った資産数	0%	71%	71%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	管渠（	改築	矢作川処理区（地震対策	管渠耐震対策	岡崎市	■	■	■			362		—
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-002	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	ポンプ	改築	雨水ポンプ場・汚水中継	ポンプ場耐震化・改築	岡崎市	■	■	■			240		—
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-003	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	管渠（	新設	災害対応トイレ（マンホ	災害対応トイレ・4箇所	岡崎市		■				30		—
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-004	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	管渠（	新設	乙川排水区	雨水管φ700～□2000mm L=5	岡崎市		■	■			470		—
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-005	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	管渠（	新設	占部川排水区	雨水管□2200～2500mm L=13	岡崎市		■	■			280		—
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-006	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	管渠（	新設	占部川排水区	雨水管φ2600mm L=600m	岡崎市		■	■			1,090	1.45	—
		下水道浸水被害軽減総合計画																	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	管渠（ 雨水）	新設	砂川排水区	雨水管φ700～□2200mm L=4 00m	岡崎市		■	■			470		—
	A07-008	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	管渠（ 雨水）	新設	六斗目川排水区	雨水管φ1100mm L=10m	岡崎市		■				10		—
	A07-009	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	ポンプ 場	新設	六名雨水ポンプ場	処理能力8.0m <sup>3</sup> /s	岡崎市		■	■			520	1.45	—
		下水道浸水被害軽減総合計画																	
	A07-010	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	ポンプ 場	改築	雨水ポンプ場	ポンプ場改築 8施設	岡崎市		■	■			170		策定済
		下水道長寿命化計画																	
	A07-011	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	—	—	雨水貯留施設助成	雨水貯留（15基/年間）	岡崎市		■	■			3		—
		新世代下水道支援事業制度水環境創造計画（水循環再生型）																	
	A07-012	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	ポンプ 場	新設	八帖雨水ポンプ場	処理能力25.0m <sup>3</sup> /s	岡崎市		■	■			100	1.13	—
		下水道浸水被害軽減総合計画																	
	A07-013	下水道	一般	岡崎市	直接	岡崎市	ポンプ 場	改築	雨水ポンプ場	ポンプ場実施設計	岡崎市			■			30		策定済
ストックマネジメント計画																			



事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
岡崎市社会資本整備総合交付金評価委員会を設置し、学識経験者によって評価を実施	令和3年10月
	公表の方法
	岡崎市ホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道施設の計画的な改築及び耐震化を推進し、下水道としての機能確保と、道路陥没や地震時等に対する事故の未然防止に寄与した。</li> <li>・雨水整備事業を推進し、対策地区における浸水安全度が向上した。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、既存ストックの適正な維持管理に努めるとともに計画的な改築を推進し、下水道施設の機能確保と道路陥没等事故の未然防止を図る。</li> </ul>
---

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	管渠の耐震対策実施率	
	最終目標値	49%
	最終実績値	49%
2	ポンプ場の耐震対策実施率（その他関連する事業を含む）	
	最終目標値	87%
	最終実績値	87%
3	災害対応トイレ整備率	
	最終目標値	65%
	最終実績値	65%
4	都市浸水対策達成率（1/5規模の整備率）	
	最終目標値	86%
	最終実績値	86%
5	ポンプ場の長寿命化対策実施率（その他関連する事業を含む）	
	最終目標値	71%
	最終実績値	71%

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
6	雨水貯留浸透施設設置基数	
	最終目標値	452基
	最終実績値	437基
7	ストックマネジメント計画に基づくポンプ場の長寿命化対策として実施設計を完了させる。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%